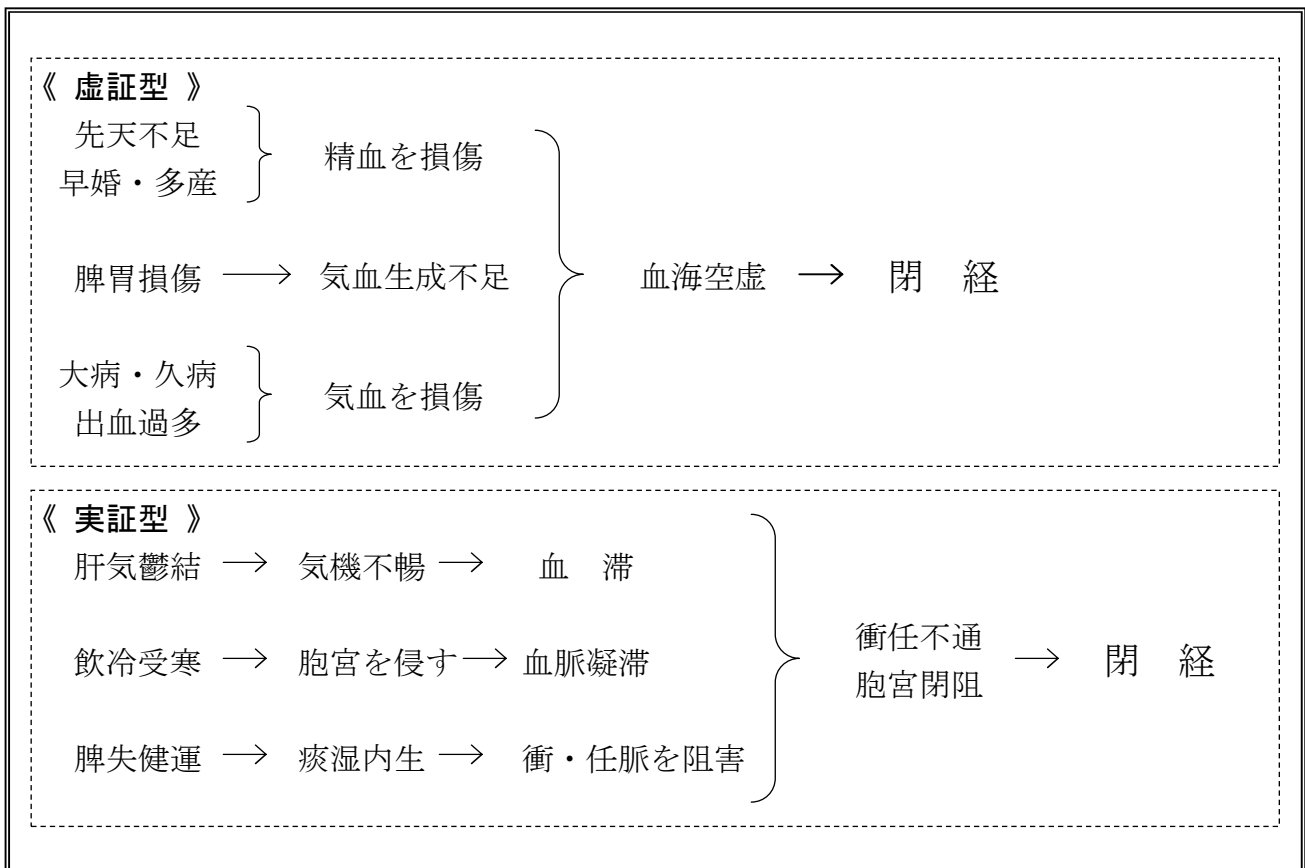


第14講 『閉 経』

： 18歳以上の女性で未だに初潮をみないもの、或いは月経周期はあったが3ヶ月以上月経が中断しているものを「閉経」または「経閉」と呼ぶ。

また、妊娠期・哺乳期・絶経期における停経は生理現象であり閉経の範疇に含まれない。

【 病因病機 】



* 現代医学の検査・診断を受け機能性のものには良好な効果が期待できるが、器質性のものにはあまり効果が期待できない。

【 症状と処方例 】

[症 状]

1. 肝腎不足

： 十分な年齢に達しているのに初潮がみられない。或いは月経後期・量少から徐々に閉経に至ったもの。眩暈、耳鳴、腰膝酸軟、舌紅、少苔、脈沈弱或いは細。

2. 気血不足

: 月経周期（経量少・色淡）が徐々に延長し閉経に至る。顔色に精彩がなく眩暈、心悸気短、精神・全身倦怠、食欲不振、舌淡、苔薄白、脈沈緩或いは細で無力。

3. 気滞瘀血

: 月経が数ヶ月来ない。小腹痛拒按、精神抑鬱、煩躁易怒、胸脇脹満、舌紫暗或いは瘀斑、脈沈弦或いは洪で有力。

4. 寒湿凝滞

: 月経が数ヶ月来ない。小腹痛拒按、暖めると痛みは軽減、四肢は冷えている、顔色は蒼白い、舌紫暗、苔白、脈沈遅。

[処方例]

基本穴:

	経絡	意義	取穴部位
天 枢	胃 経	鍼: 活血化瘀	臍の外 2 寸
関 元	任 脈	灸: 温経通絡	前正中線上で臍下 3 寸
合 谷	大腸経	通調衝任	第 1・第 2 中手骨底間の下、陥凹部、第 2 中手骨よりに取る
三陰交	脾 経	調理胞宮気血	内果の上 3 寸、脛骨内側縁の骨際
腎 兪	膀胱経	補益腎気	第 2・3 腰椎棘突起間の外 1 寸 5 分

《 随証加減 》

1. 肝腎不足

	経絡	意義	取穴部位
肝 兪	膀胱経	補益肝腎	第 9・10 胸椎棘突起間の外 1 寸 5 分
太 谿	腎 経		内果とアキレス腱の間陥凹部

2. 気血不足

	経絡	意義	取穴部位
心 兪	膀胱経	補心養血	第5・6胸椎棘突起間の外1寸5分
血 海	脾 経		膝蓋骨内上角の上2寸
気 海	任 脈	補益脾胃	神闕穴の下1寸5分
脾 兪	膀胱経		第11・12胸椎棘突起間の外1寸5分
足三里	胃 経	健脾養胃	膝を立て、外膝眼穴の下3寸

3. 気滞瘀血

	経絡	意義	取穴部位
太 衝	肝 経	行気活血 化瘀通経	足背にあり、第1・2中足骨底間の前、陥凹部
期 門	肝 経		第9肋軟骨付着部の下際
膈 兪	膀胱経		第7・8胸椎棘突起間の外1寸5分

4. 寒湿凝滞

	経絡	意義	取穴部位
命 門	督 脈	温経散寒 祛湿行滞	第2・3腰椎棘突起間
大 椎	督 脈		第7頸椎・第1胸椎棘突起間